

# 敦賀廃止措置実証部門

## 高速炉・新型炉研究開発部門

### “スマデコ”を活用した地域社会への貢献

原子力発電所の廃止措置に関する技術について地元企業の成長を支援し、地域経済の発展と廃止措置の課題解決に貢献するための拠点として「ふくいスマートデコミッションング技術実証拠点（略称：スマデコ）」を整備し、産学官が連携しての取組みを進めています。

## スマデコをつくる3つの“フィールド”

### ① 廃止措置解体技術検証フィールド

デジタル技術を使ったMR（複合現実感）システムで、解体作業の計画を現場に入らずに確認、検討ができます。



実寸大での現場確認

作業姿勢の確認



### ③ 廃止措置モックアップ試験フィールド

外径約4.5m、水深最大10mの円筒型プール設備や、現場のグリーンハウスを模擬したエリアなどがあり、水中遠隔装置の実証や、現場の作業環境を想定した作業の計画や事前確認などできます。



円筒型プール



ガソリン切断

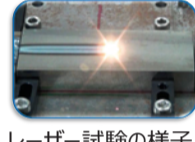


実機材解体検証

解体作業の事前検証

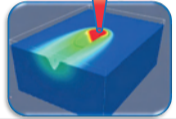
### ② レーザー加工高度化フィールド

レーザー光を熱源とした加工を行うための試験装置と計算コードを整備しています。



レーザー試験の様子

解析コードによる評価



## 技術課題解決促進事業

「ふげん」「もんじゅ」をテーマに、原子力機構が抱える課題の解決に向けたアイデアを地元企業の皆さまから募集し、試作や調査等を実施していただき、実用化への成立性を見極める事業を、地元企業と取り組んでいます。



ナトリウム除去用具の製作



配管内面ライニング切削治具の製作

## 地元企業向け解体技術研修

地元企業の技術力向上と廃止措置参入を支援するため、スマデコを活用した技術研修を実施しています。



講義・演習

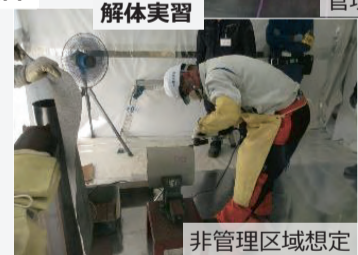


解体実習

管理区域想定



除染模擬体験



非管理区域想定

## スマデコを利用したい方へ

「施設供用制度」のもと、研究機関や一般の企業等の皆様にもご利用いただけます。企業様向けに利用料金がかからない「トライアルユース（お試し利用）」制度もご用意しております。詳しくはHPをご覧ください。

【URL】  
<https://www.jaea.go.jp/04/tsk/fsd/fsd-1.html>  
または、「スマデコ」で検索！

スマデコ

「ふげん」の  
廃止措置を通じて得られた成果を広く地域・社会へ。



新しい解体技術の開発（レーザーなど）



## 音声ガイド



高速炉・新型炉研究開発部門では、福井県敦賀市で進めている「ふげん」「もんじゅ」の廃止措置と連携して、技術開発の成果を地域の皆様を始めとして社会一般へ還元するための取組みを進めています。



【担当者】  
敦賀総合研究開発センター  
拠点化推進室  
総括グループ  
荒木 友里江（右）  
中野 美奈子（左）